

## 目標達成計画

作成日：平成 28年 9月 3日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	グループホーム独自の理念を今の職員で考えていなかったためみんなの認識の中になかった。今のグループホームに合った理念が必要	グループホーム独自の理念を今の職員全体で話し合い決める。	スタッフそれぞれにどのような理念がいいか確認し(根拠も聞き)決めていく。	1ヶ月
2	12	看取りのマニュアルがない。それに伴い、職員の研修計画も必要。	看取りのマニュアルを作成。作成後、職員の研修につなげていく。	同法人内のグループホームと一緒にマニュアルを作成し、研修も合同で出来る様にしていく。法人内で安心して見取りが実施出来る様にしていきたい	1年かけて実施していきたい
3	15	入居者様と職員と一緒に食事をしているのは行事やおやつの時だけである。通常の食事は入居者だけでされる為、職員は見守っている状態。	入居者と職員と一緒に食事をする機会を増やし、味や食感など共感しながら食事時間を楽しむ	交代制で職員が入居者と一緒に食事が取れる様に体制をとっていく	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。